

# 平成28年度

## 全国学力・学習 状況調査の結果

～中井町の結果概要と今後の取り組み～

4月19日(火)に、町内の小学校2校の6年生91人、  
中学校1校の3年生90人を対象に調査が行われました。  
ここに結果と今後の取り組みをお知らせします。

問合せ 教育課 学校教育班 ☎(81)3906

### 1 教科に関する調査 神奈川県(正答率)との比較

小学6年生			中学3年生			比較評価の基準 上回る：+5%以上 同程度：±5% 下回る：-5%以下 (県教育委員会の公表に準ずる)
教科	神奈川県	中井町	教科	神奈川県	中井町	
国語A	70.3%	同程度	国語A	75.4%	同程度	
国語B	58.2%	同程度	国語B	67.0%	同程度	
算数A	76.6%	同程度	数学A	61.9%	同程度	
算数B	47.3%	同程度	数学B	44.3%	下回る	

(教科の後に付いている「A」は主として知識を問う問題、「B」は主として活用を問う問題です)

※本調査により測定できる「学力」とは、特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面であることをご理解ください。

本町では児童・生徒数、学校数が少なく、教員や児童・生徒の特定につながりかねないため、数値の公表は差し控えます。

### 2 クロス集計の結果

#### 小学6年生

「毎日同じくらいの時刻に起きている」「友達の前で自分の考えや意見を発表することが得意」「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある」と答えた児童ほど教科の正答率が高い結果となりました。

#### 中学3年生

「生徒の間で話し合う活動をよくしていた」「話し合う内容を理解し、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えた」「諦めずにいろいろな方法を考えたり、最後まで解答を書こうと努力したりした」と答えた生徒ほど教科の正答率が高い結果となりました。

クロス集計…教科に関する調査と児童生徒質問紙調査の2つの調査の結果を掛けあわせて集計したものです。

### 3 今後の取り組み

#### ○授業づくりに向けた一層の取り組み

学校では、自校の分析結果などから、児童・生徒が「分かる」「楽しい」授業づくりを一層推進します。教育委員会では、学校訪問や授業研究委託事業を通して授業づくりについて具体的な指導を行い、授業改善・指導力向上を図ります。

また、分析結果は各校のホームページに掲載予定ですので、ご参照ください。

#### ○家庭学習の取り組みへの支援

学校では、児童・生徒の学力に応じた宿題、その日の学習の振り返りや復習を家族に説明する「説明学習」、ICT教材である「eライブラリ」を活用した繰り返しの個別学習への支援などにより、家庭学習・自主学習への支援を今後も継続します。

### 4 家庭・地域の皆様へ

#### ○学習環境づくり、家庭内のコミュニケーション、規則正しい生活習慣の確立

学習に集中できる環境づくりだけではなく、今日学校でどんな学習をしたのか、子どもの説明に耳を傾けたり質問したりすることや、世の中の動きを家庭の話題にすることなど、日常的な子どもとのコミュニケーションが学力向上に大きく影響します。特に、子ども自身が相手にわかりやすく説明することによって、学習内容が頭の中で整理され、定着すると言われています。

また、家庭や地域で、スマートフォンや携帯電話、テレビやゲームなどのメディアの適切な活用の仕方を話し合ったり、「早寝・早起き・朝ごはん」の規則正しい生活リズムを心掛けることについて話し合ったりするなど、生活習慣を見直す機会を持ちましょう。